

# 青少年赤十字だより

No.9

松野西小学校

## 青少年赤十字防災教育プログラム「ドローイング・チャレンジ」をしました。

なかよしチャレンジ集会で防災教育プログラム「ドローイング・チャレンジ」に取り組みました。ペットボトルの先に付けたマジックペンで、班のみんなの人差し指だけで支えながら、絵や文字を描きます。班のだれかがリーダーシップを発揮し、声を掛け合い、自分の役割を果たそうと協力する態度を養うプログラムです。昨年度も取り組みましたが、今年度の班のメンバーでは、初めて挑戦しました。途中で作戦会議をしながら取り組んでいました。



## 活動後の各学年での話合いの一部を紹介します。

難しかったけど、楽しかった。上手にできて、うれしかった。6年生に「こうして」と言われて、上手くできた。(1年)

みんなで力を合わせるときれいな文字が書けた。これからは、人の意見を聞いてチームで力を合わせていきたい。(2年)

チームワークが大事だ。みんなで掛け声を掛けたり、「ナイス」と言ったりして、うまくできた。(3年)

す・みの文字は難しいかった。1回目は難しかったので、話し合っ、2回目は役割分担をした。バランスをとることが大切だと思った。(4年)

指示をよく聞き、声を出し合ったらうまくいった。協力すること、話し合うこと、指示を出すことが大切だと分かった。(5年)

話合いのとき、みんなの意見を聞いて、並び方や持ち方を確認した。指示の出し過ぎに気を付けながら分かりやすく声を掛けていきたい。(6年)

## 児童会旗が新しくなります！

1学期に児童から「児童会旗を新しくしたらどうか」と提案があり、代表委員会で話し合い、新調することになりました。デザインは全校で話し合い、81名全員が松野西小がある桜が丘をイメージしたイラストを描き入れることにしました。運動会で掲げていますので、見上げてみてください。全校の「気づき・考え・実行した」成果です。

